

第3回名古屋競馬経営改革委員会（平成24年8月21日）概要

委員会

- ・ 施設の概要について（資料）説明した後、弥富トレーニングセンターの現地調査（装鞍所、厩舎、場外発売所 等）を行った。

委員懇談会

- ・ 委員会終了後、委員と愛知県調教師会、愛知県騎手会、東海地方厩務員労働組合との意見交換を行った。

<愛知県調教師会の主な意見>

- ・ 弥富トレーニングセンターに競馬場を移転してナイトー競馬をやって欲しい。
- ・ ミニ場外発売所をやって欲しい。
- ・ 組合幹部に民間の人を登用しその発想でやってもらいたい。
- ・ 地元から弥富トレーニングセンター内の会館を避難所として使わせてほしいと相談があった。地域防災の面から耐震改修をしてもらいたい。

<愛知県騎手会の主な意見>

- ・ 地方自治法や競馬法、資金の問題もあり、ナイトー競馬等の新しい事をやろうとしても簡単にできないとは思っている。
- ・ 名古屋競馬場は災害時の避難場所となるので、そういう方向性で建物の補強の資金を捻出できないかと思う。
- ・ 名古屋競馬場でナイトー競馬がやれないのであれば、弥富トレーニングセンターでナイトー競馬をするしかないと考えている。
- ・ ファンは騎手と触れ合うことを望んでいると思う。そういう場が設定されれば、いくらかでも参加する。

<東海地方厩務員労働組合の主な意見>

- ・ 競馬開催の必須経費以外に、地方競馬全国協議会交付金やネット販売手数料など減らせる経費があると考える。
- ・ 名古屋競馬の明確な将来の方向性を示して欲しい。
- ・ これ以上現場を犠牲にした延命は受け入れられないが、廃止ということではなく、まだ改革ができていないと思っている。